

山林業のノウハウを活かし 「かごしま地材地建の家」で 地域型住宅をブランド化

鹿児島の気候風土に合った素材を使い、山林での伐採、製材体験も行うことで、「顔の見える住宅建設」を目指し潜在的需要の掘り起こしを図る。

所在地：鹿児島県霧島市隼人町内山田 1-5-7

TEL 0995-64-2351

FAX 0995-64-2352

URL : <http://www.sumais.co.jp>

代表取締役 有村 健弘

設立：1999年(平成11年)

資本金：2,000万円

従業員数：15名



「地材地建」をモットーに一般個人消費の掘り起こし

同社は、代々山林業を営み、製材業からスタートした経緯から、素材を活かした家作りを提唱している。

「かごしま材」を使用し、「地材地建」をモットーとする特色を打ち出し、鹿児島の木材を使って、鹿児島の気候風土に合った素材を使うことにより、一般個人消費の掘り起こしに貢献している。特に施主の先祖の山の木を伐採して、大黒柱・テーブル家具なども作り、想いで一杯の家づくりを提案している。



木材に対するノウハウを活かし、顧客ニーズに対応

同社は自社の山林、製材に対するノウハウを活かし、顧客ニーズに対応している。かごしま材を利用することに加え、新環境提案型木造住宅「五季の家」ブランドとして、季節に対応する工法を活用している。また、「森呼吸システム(二重壁構造)」を用い、壁体内の空気循環改善を図ることで室内の温度差を低減する等、健康にも配慮し、子供を持つ家族も安心して暮らせる住宅として定評がある。

現在、「かごしま地材地建の家」として、地域型住宅ブランド化事業の採択を受けて、原木供給、製材、プレカット、設計、施工の一連の流れをブランド化する取組を中心となって行っており、地材地建の付加価値を高める企業努力を行っている。



原木供給から施工まで地元企業を活用し、住宅関連事業者の活性化に寄与

同社は元々の発祥である山林業のノウハウを活かし、地場の木材にこだわり、伐採業者・製材所・などの原木供給から家具製造業・畳屋・左官などの業者で施工までネットワークを組み、研究開発や共同イベントを通じて地域関連事業者の活性化に寄与している。

また、施主に対しては山林での伐採体験や製材体験・壁塗り体験・家具作りなどを行うことで、「顔の見える住宅建設」を目指し潜在的需要の掘り起こしを図っている。

